

実施計画の主な施策の実施状況

資料3

(1) 中小企業の自らの成長を目指す取組の円滑化(条例第8条第2項)

ア 将来において成長発展が期待される分野における参入および事業活動の促進

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
水環境ビジネス推進事業	水環境ビジネスに関わる企業、大学等による「しが水環境ビジネス推進フォーラム」を活用し、情報提供や相互交流のためのセミナーの開催、ビジネス案件に対応するチームの形成等を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ○情報発信や新たなメンバー発掘のためのセミナーの開催 ○特定の課題・ニーズに対して、ビジネス提案や共同研究を進めるための分科会の開催 ○大手等とのマッチングの推進 ○企業等をつなぐコーディネーターの設置 ○フォーラムの案内チラシ作成 	<ul style="list-style-type: none"> ○セミナーの開催(平成25年8月、参加87名、出展23企業・大学) ○コーディネーターの設置(平成25年6月～) ○フォーラムの案内チラシ作成(2,000部) ○分科会(プロジェクト)の立ち上げ(湖南省、台湾、ベトナムの3地域) 	<ul style="list-style-type: none"> ○セミナーの開催、メッセにおける特設ゾーンの設置(平成25年10月) ○企業等をつなぐコーディネーターの活動 ○大手等とのマッチングの推進 ○当面のターゲットとなる3地域におけるプロジェクトの推進 	商工政策課
滋賀のクリエイティブ産業振興事業	本県に多く立地する大学等の知の力や豊富な地域資源等を活かし、クリエイティブ産業の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○キックオフイベントの開催 ○県内クリエイター情報のデータベース構築 ○補助事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・クリエイター等制作活動支援 ・クリエイティブ企業県内事務所開設支援 ・クリエイティブ企業等展示会出展支援 ○振興施策発信パンフレットの作成 ○(仮称)滋賀クリエイティブ産業振興協議会の設立 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域独自のコンテンツ制作 2件 ・クリエイティブ関連展示会出展 2件 	<ul style="list-style-type: none"> ○キックオフイベントの開催 滋賀あぶりアイデアコンテストの告知、アイデア募集(期間 7/25～9/17、応募件数 72件) ○県内クリエイター情報のデータベース構築 産業支援プラザに対し交付決定済み ○補助事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・審査会の開催(H25.8.28) ・補助金の内示 8件(H25.8.29)、交付決定は案件ごとに随時実施 ○(仮称)滋賀クリエイティブ産業振興ネットワークの設立に向けたコアメンバー候補者への参画をよびかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ○キックオフイベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・コンテスト入賞作品の選考、公募事業者による最優秀作品の開発 ・産業振興フォーラムの開催(H26.3.25) ○県内クリエイター情報のデータベース構築 ○補助事業の進捗管理・実績確定 ○振興施策発信パンフレットの作成 ○(仮称)滋賀クリエイティブ産業振興ネットワークの設立に向けた準備会の開催、組織の設立(H26.3.25) 	商工政策課

イ 県民の安全および安心に配慮した事業活動の促進

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
「おいしが うれしが」キャンペーン推進店サポート事業	滋賀の地産地消を推進するため、食品関連業者との連携を強化し、消費者参加型の企画を実施することで、事業者の県産食材の利用拡大と需要拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○食品小売店や飲食店を対象にメディアと連携した消費者参加型企画の実施 <p>○「おいしが うれしが」キャンペーンの推進</p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーン推進店数:930店舗 	<ul style="list-style-type: none"> ○「おいしが うれしが」キャラバンイベント(物産イベント)を2回実施 <ul style="list-style-type: none"> 8月17日 琵琶湖大橋米プラザ(大津市) 9月14日 長浜大手門通り商店街(長浜市) イベント当日は会場よりエフエム滋賀の番組を公開生放送し、出店事業者の情報を発信。さらにイベント出店事業者の取組を紹介するエフエム滋賀の番組「おいしが うれしがススム隊」を8月4日より毎週日曜放送。 ○H25目標値(キャンペーン推進店930店舗)はすでに達成。引き続き、店舗数の増加を図った。 キャンペーン推進店数(H25/9/30現在) 1,132店舗 	<ul style="list-style-type: none"> ○「おいしが うれしが」キャラバンイベント(物産イベント)を2回実施予定 <ul style="list-style-type: none"> 10月19日 ショッピングプラザアピア(東近江市) 11月16日 大津菱屋町商店街(大津市) イベント当日は会場よりエフエム滋賀の番組を公開生放送し、出店事業者の情報を発信。さらに、イベント出店事業者の取組を紹介するエフエム滋賀の番組「おいしが うれしがススム隊」を12月29日まで毎週日曜放送。 ○引き続き、推進店数の増加を図る。 	食のブランド推進課

ウ 海外における円滑な事業の展開の促進

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
中小企業の海外展開に対する総合的な支援	中小企業の海外への販路開拓のための展示会への出展について支援するとともに、県内の中小企業の海外展開の実態や今後の支援策について調査検討を行う。	<p>○中小企業の海外展開の実態や意向について、調査を実施</p> <p>○海外に事務所を有し、県内企業の海外展開に対して支援を行っている企業に職員を派遣し、県の支援体制のあり方を検討</p> <p>○中小企業が海外の見本市に出展等をすすむに際し、その一部を補助</p> <p>【目標】 ・展示会出展の支援 5件</p>	<p>○7月海外展開実態・意向等調査にかかる委託契約を締結(委託先:帝国データバンク)。8月に県内企業2150社に対してアンケート調査を実施。</p> <p>○6月より滋賀銀行国際部に商工政策課職員を派遣。この間に海外出張を2回、タイ、ベトナム、カンボジア、中国へ訪問(企業19社、自治体事務所14カ所など現地訪問)。</p> <p>○海外見本市に出展予定の中小企業5社に対して交付決定(中国2件、ベトナム2件、オランダ1件)。</p>	<p>○実態・意向等調査については、アンケートの集計にもとづき、ヒアリングを行うとともに、得られたデータを分析の上、とりまとめを行う。</p> <p>○職員派遣については、現地訪問等を行いながら、県の支援体制のあり方について検討を行う。</p> <p>○海外見本市出展補助については、実績報告を受けて、交付決定先に対して、出展状況やその後の成果等フォローを行う。</p>	商工政策課
	海外で開催される環境関連見本市に、県内で環境ビジネスに取り組む企業とともに、「びわ湖環境ビジネスメッセ」パビリオンとして共同出展する経費に関し補助を行う。	<p>○「びわ湖環境ビジネスメッセ」パビリオンとして共同出展する経費に関し補助</p>	<p>○メッセ出展者等にアンケート調査し、出展先の見本市を決定。</p> <p>[見本市名]第9回エコプロダクツ国際展 [開催地]台北/台湾 [開催時期]2014年3月13～16日</p>	<p>○メッセパビリオンに出展する県内企業を募集 [募集期間]2013年8月7日～11月29日 [募集数]10社程度</p> <p>○メッセパビリオンを県内企業と共に出展</p>	モノづくり振興課
	(公財)滋賀県産業支援プラザ内に貿易や海外投資への相談に対応するための窓口を設置する。	<p>○貿易投資相談窓口の設置(拡充)</p>	<p>○貿易投資相談件数 70件</p> <p>○セミナー実施回数 2回 7月26日 海外展開セミナー 31名参加 8月26日 海外展開支援施策説明キャラバン 34名参加</p>	<p>○貿易投資相談の継続(出張相談含む)</p> <p>○貿易投資相談セミナーの開催予定(5回)</p>	観光交流局

(2) 中小企業の経営基盤の強化(条例第8条第3項)

ア 中小企業の事業活動を担う人材の確保および育成

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
中小企業ワーク・ライフ・バランス対応経営推進事業	ワーク・ライフ・バランスの普及啓発および実践を支援する「中小企業ワーク・ライフ・バランス対応経営推進員」を設置し、中小企業関係団体とセミナーの開催や企業訪問指導によるモデル事例の発信を協働で行い、中小企業関係団体の主体的な取組を促進する。	○中小企業ワーク・ライフ・バランス対応経営推進員の設置(1名) ○啓発パンフレットの作成 ○中小企業関係団体主催事業(企業経営者向けセミナーの開催) 8団体 ○企業訪問指導およびモデル事例としての発信 24事例 【目標】推進企業登録: 690社	○企業経営者向けWLBセミナー・説明会の開催(6団体) ○団体広報紙への記事掲載やチラシ挟み込みによる事業の広報(4団体) ○企業訪問7社 うち取組支援中3社	○取組支援中企業については支援継続 ○団体を通じた企業への事業紹介、企業訪問等を行い、取組企業を増やす ○企業訪問、取り組み支援の機会を通じて、滋賀県WLB推進企業登録へ繋げていく ○啓発パンフレットの作成 ○支援先企業の取組結果について団体を通じて事例発信	労働雇用政策課
中小企業人材育成支援事業	中小企業人材育成プランナーを配置し、講師の人材バンクの構築や活用、研修相談および研修会等を企画し、人材育成を支援する。	○研修講師の人材バンクの構築、中小企業に対して人材育成に関する相談、情報提供、企画の実施	○研修講師の人材バンクの構築について、対象者をリストアップし、登録準備 ○アンケートを実施し、研修会を企画立案 ○企業訪問件数 延べ33件	○研修講師の人材バンク登録を推進し、随時中小企業に対して、必要に応じて講師の紹介を行う予定。 ○年間4回の研修を実施予定。	労働雇用政策課
県立高等学校キャリアアドバイザー設置事業	生徒が主体的に進路選択ができるよう自己の将来を考える機会を提供し、勤労観・職業観を育むためのキャリアアドバイザーを配置する。	○キャリア教育への取組み支援、求人開拓、在校生や卒業生の就職等相談業務	○指定校10校に10人配置 ○企業訪問数 925件 ○得られた求人数 県内227人、県外6人 ○1人当たりの企業訪問数 H25年度92.5件 (H24年度同時期60.7件)	○1次試験不合格者への進路相談など関係機関と連携を取りながら業務を行う	学校教育課

イ 中小企業の経営の安定および向上

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
中小企業振興資金貸付金	中小企業者等の金融の円滑化、経営の安定、経営体質の改善に必要な資金の貸し付けを行う。	○県内金融機関への預託により融資を実施 ・経営支援資金 ・セーフティネット資金 ・政策推進資金 ・短期事業資金 ・緊急経済対策資金 ・市町小規模企業小口簡易資金	○融資実績(8月末現在) ・経営支援資金: 162件、710百万円 ・セーフティネット資金: 574件、10,073百万円 ・政策推進資金: 72件、813百万円 ・短期事業資金: 435件、1,094百万円 ・緊急経済対策資金: 135件、2,067百万円 ・市町小規模企業小口簡易資金: 22件、67百万円	○引き続き中小企業者の金融の円滑化等に資するよう貸し付けを行う。	中小企業支援課
信用保証協会基盤強化費	制度融資の一部資金において、県信用保証協会の保証料を引き下げたため、保証料収入減収分について補助する。	○以下の制度融資に係る保証料について、補助金を交付 ・政策推進資金 省エネ・再生可能エネルギー枠 経営力強化枠 ・緊急経済対策資金 ・市町小規模企業者小口簡易資金	(参考)融資実績(8月末現在) ・政策推進資金のうち 省エネ・再生可能エネルギー枠: 54件、368百万円 経営力強化枠: 7件、216百万円 ・緊急経済対策資金: 上記の通り ・市町小規模企業者小口簡易資金: 上記の通り	○引き続き中小企業者の金融の円滑化等に資するよう取り組む。 ○年間融資実績に基づき補助金を交付する。	中小企業支援課
下請企業振興事業費補助金	下請中小企業の経営の安定化と振興を図るため、下請取引の斡旋に係る企業情報の収集・提供および商談会開催等の取組を支援する。	○専門調査員による下請企業からの受注情報の収集 ○販路開拓支援員による大手企業からの発注情報を収集 ○販路拡大の支援のための商談会の開催	○9月末時点で受注企業235社、発注企業86社の情報を収集 ○7月30日にビジネスマッチング会を開催し、県内企業131件の面談を実施 ○9月27日に広域商談会を開催し、県内企業20件の面談を実施	○引続き受発注情報の収集を実施 ○11月および2月に県内で、1月および2月には近隣府県と合同で、ビジネスマッチング会を実施予定	モノづくり振興課

ウ 中小企業の創業および新たな事業の創出の促進

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
地と知をつむぐビジネスデザイン構築事業(SOHO型ビジネス支援事業)	創業まもない小規模な事業者の活動支援とネットワーク形成の促進を図るため、草津および米原に設置するSOHOビジネスオフィスの運営等を行うとともに、入居者に対する相談・指導等、起業家の発掘から育成までを一體的に推進する。	○草津SOHOビジネスオフィス(20室)の運営 ○米原SOHOビジネスオフィス(10室)の運営 ○創業・新事業支援ガイドブックの作成 【目標】 ・事業拡大企業数57企業(H14からの累計)	○草津SOHOビジネスオフィス、米原SOHOビジネスオフィスともに、インキュベーションマネージャーが常駐し、創業から事業化までのさまざま相談に応じるとともにビジネスマッチングなど入居者のビジネスの幅が広がるサービスを提供した。 【目標に対する成果(H25.8末)】 ・事業拡大企業数58企業(H14からの累計)	○創業・新事業支援ガイドブック(改訂版)2,000冊(H25.10末納品予定)を県内関係機関や金融機関に配付し、IMネットワークの活動や県内の創業に係る施策および施設について周知を図る。	中小企業支援課

エ 中小企業者が供給する物品、役務等に対する需要の増進

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
新商品パイオニア認定商品トライアル購入事業	中小企業による新商品開発への取組を支援するため、滋賀県新商品パイオニア認定制度等で認定した新商品を県がトライアル購入する。	○県による認定商品のトライアル購入の実施	○認定商品のうち1商品について、8月末に初めてこの制度によるトライアル購入を行い、県の施設への導入を行った。 ○新商品パイオニア認定については、9月18日付けで新たに3商品の認定を行った(H18からの累計認定件数・・・19件)	○年度内に、さらに1商品について、トライアル購入を行う予定	中小企業支援課

(3) 産業分野の特性に応じた中小企業の事業活動の活発化(条例第8条第4項)

ア ものづくり産業を担う中小企業の事業機会の増大

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
近江技術てんびん棒事業	県内企業のビジネスチャンスの拡大を図り、事業化を促進するため、県内企業の持つ優れた技術を、県外大手企業に対して直接かつ具体的に提案(売り込み)する展示商談会を開催する。	○経済団体と連携した、大手メーカーに対する展示商談会を開催	○7月23日、24日にマツダ株式会社に対する展示商談会を開催し、22社から34提案がなされた。 ○9月6日にダイキン工業株式会社に対する展示商談会を開催し、7社から8提案がなされた。	○11月に旭化成ホームズ株式会社に対するマッチング会を開催し、8社から12提案がなされる見込み。	モノづくり振興課
滋賀でモノづくり企業応援助成金	産業空洞化防止とモノづくり基盤の強化、新規雇用の確保のため、高付加価値型企業や内需型企業の新規立地または県内工場増設に対して、費用の一部を助成する。	○高付加価値型企業や内需型企業の新規立地または県内工場増設に対する助成の実施(中小企業は要件を緩和)	○中小企業の交付決定 なし	○中小企業の交付決定(4件・17000万円) ・新設工場(食品) 5000万円 ・新設工場(食品) 5000万円 ・新設工場(食品) 2000万円 ・新設工場(食品) 5000万円	企業誘致推進室

イ 小売商業およびサービス業の振興を通じた中小企業の事業機会の増大

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
にぎわいのまちづくり総合支援事業	地域社会が抱える課題の解決や商店街等のにぎわいを創出し、持続可能でにぎわいと魅力あふれるまちづくりを推進するため、商店街振興組合等が行う、地域の特性を活かした商店街の魅力向上や地域のふれあい創出、空き店舗対策などの取組を支援する。	○商店街振興組合等に対する補助 ・にぎわい創出推進事業 ・商店街基盤施設等整備事業	○商店街振興組合等が実施する空き店舗を活用したコミュニティ施設の運営や商店街の魅力向上のためのイベント等のソフト事業に対して補助金の交付決定を行った。 交付決定先: 14団体 ○大学やまちづくり団体等が商店街組織とともに実施するソフト事業を公募し、4団体の事業を採択し、交付決定を行った。	○商店街振興組合が、国の補助金を受けて実施する商店街基盤施設等整備に対して協調補助を行う。 ○既に交付決定している補助金交付先の事業の進捗状況を確認する。	中小企業支援課
商店街空き店舗活用マッチング支援事業	商店街空き店舗の有効活用と小規模事業者等の創業を促進するため、商店街の空き店舗情報を県域で一元管理し、情報発信やマッチングなどの業務をワンストップで行う。	○マッチングシステムの構築、運用 ・空き店舗・出店希望者情報の収集・登録・提供 ・空き店舗所有者・登録者と出店事業者のマッチングの実施 ・創業支援事業の紹介	○先進地県へ視察調査を実施。 ○委託予定先である滋賀県商工会連合会と空き店舗物件の情報収集や不動産業者との連携・協力の仕方について協議・調整を行った。	○滋賀県商工会連合会と委託契約を締結し、年内に空き店舗情報提供等のウェブサイトを作成させ、空き店舗情報や創業支援情報の提供、マッチングを実施していく。	中小企業支援課

ウ 観光客の来訪および滞在の促進による中小企業の事業機会の増大

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
観光ブランド「びわイチ」推進事業	本県の認知度と評価の向上を図り、観光誘客を図るため、滋賀の周遊を象徴的に表現するフレーズ「びわイチ」(びわ湖を一周)を旅のブランドとして、県内の観光施設・資源を周遊する形で体験・体感できる旅を創造する。	○観光ブランド「びわイチ」のPR、広報・宣伝 ○観光素材の発掘、商品化の促進・支援 ○個別計画の募集・認定、品質管理	○第3回「びわイチ」ツアーの認定: 4件 ○市町連携ワーキンググループの設立 ○各市町の「びわイチ」素材の発掘	○第4回「びわイチ」ツアーの認定 ○市町連携ワーキンググループを通じたびわイチ素材の発掘	観光交流局
「ゆめぶらぎ滋賀」首都圏情報発信事業	旅行エージェントやマスコミ等が集中する首都圏で情報発信機能の強化を図り、宿泊観光客の誘致を推進する。	○東京観光物産情報センターを土日祝日も開所するための要員を配置し、積極的な営業活動を展開 ○旅行会社での一斉滋賀県PRの展開 【目標】 ・PR件数 16件	○東京観光物産情報センターに土日祝日も開所するための要員を配置し、積極的な営業活動を展開した。(旅行会社への訪問営業やイベント等を活用したプロモーションの展開) ○旅行会社での一斉滋賀県PRを実施した。 ・第1回目: 5件	○下半期も東京観光物産情報センターに土日祝日も開所するための要員を継続配置し、積極的な営業活動を展開する。 ○旅行会社での一斉滋賀県PRを実施する。 ・第2回目: 11件	観光交流局

エ その他の産業分野の特性に応じた中小企業の事業機会の増大

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
滋賀のくすり振興対策費 (地場製薬企業機器整備補助金)	地場産業の一つである製薬産業を支える地場製薬企業の事業活動の活発化のため、付加価値の高い医薬品の開発、品質の向上等のための製造機器および試験検査機器の整備に対して助成する。	○地場製薬企業に対して機器整備にかかる補助を実施	○付加価値の高い医薬品の開発、品質の向上等のための製造機器および試験検査機器の整備にかかる補助金助成の募集を行い、地場製薬企業の事業活動の活発化が期待できる3事業者の事業計画を採択した。	○採択した3事業者が実施する機器整備に対して助成する。	医務薬務課
建設産業の活性化推進検討事業	本県の建設産業のほとんどが中小企業という現状を踏まえ、本県の建設産業の活性化推進方策の検討を行う。	○建設産業の活性化推進検討会における意見交換 ○検討会における意見交換の基礎資料とするための実態調査の実施	○5月に「滋賀県建設産業活性化推進検討会」を立ち上げた。 ○若手・女性技術者座談会、現場見学、アンケートやヒアリングによる実態調査を実施して、本県建設産業の実態把握に努めた。 ○実態調査などの結果をもとに3回の検討会、4回のワーキンググループを通じて意見交換を行い、10月に中間まとめとして課題の整理と、検討の方向性を取りまとめた。	○中間まとめでは、今後の取り組みの方向性について短期的に取り組めるものと、中長期的視野で取り組むべきものに分けて整理を行っている。 ○短期的に取り組む可能なものについては具体化に向けて取り組むとともに、中長期的視点で取り組むべきものについて引き続き検討していく。 ○3月に第4回検討会を開催する予定。	監理課

(4) 中小企業者および関係団体等との有機的な連携の推進(条例第9条第1項)

事業名	事業概要	平成25年度の具体的取組内容、目標	取組実績 ＜平成25年度 上半期＞	今後の予定 ＜平成25年度 下半期＞	担当課
近江の工場長サミット開催事業	モノづくり県を担う県内工場と中小企業のネットワークを深め、モノづくり県滋賀の魅力を発信するため、県内工場長や中小企業経営者による会議を開催する。	○工場長サミットの開催 【目標】 参加者数 100人	○平成26年2月14日開催に向けて、基調講演、パネルディスカッションの出演者交渉中。企画内容について検討中。	○開催に向けて、企画内容を固め、実施する。実施状況については、県HPで公開予定。	商工政策課
農商工連携スタートアップ事業	中小企業者が、本県の農林水産業者と連携し、新商品の開発・事業化を促進するため、両者のマッチングを支援する。	○農商工連携を希望する中小企業者、農林水産業者に対する実例紹介を含めた研修会や現地視察の実施 ○両者のマッチングに向けた個別サポートの実施 【目標】 マッチング成立 2件	○7月に滋賀県中小企業団体中央会と委託契約を締結し、研修会や現地視察の実施に向けての準備を進めた。	○農林水産業者・商工業者向けの研修会と現地視察をそれぞれ3回以上行い、併せてマッチングに向けた個別サポートを行っていく。	中小企業支援課
滋賀の地域産業魅力発信事業費補助金	第65回中小企業団体全国大会が本県で開催される機会を捉え、滋賀の魅力を発信するため、ビジネスミーティングや滋賀の物産販売等に要する経費に対して助成する。	○県中小企業団体中央会が行う次の事業への補助 ・滋賀のおもてなし発信事業 ・滋賀の魅力、ファッション発信事業 ・モノづくりしがビジネスミーティング事業 ・淡海・しがブランド発信事業	○4月に滋賀県中小企業団体中央会に補助金を交付。第65回中小企業団体全国大会の主催県事業として、滋賀の地域産業の魅力を全国に発信するための4事業の実施のための準備を進めた。	○10月24日開催される第65回中小企業団体全国大会において、滋賀の地域産業の魅力を発信するための4事業を実施する。大会終了後は事業の成果や効果について検討を進める。	中小企業支援課
6次産業化連携活動推進事業	さらなる6次産業化の取組を推進するため、農林漁業者と食品事業者、流通業者、観光業者、輸出業者、学校関係者、病院関係者など多様な業種と連携した共同新商品開発・販路開拓などの取組に支援する。	○6次産業化ネットワークの構築等に対する補助 ・推進会議の開催 ・プロジェクトの調査・検討 ・共同新商品開発・販路開拓	○6次産業化プランナー(専門家)の登録(11名を予定) ○滋賀県6次産業化推進連絡協議会 幹事会の開催(8/7)	○1つの協議会※が事業実施予定。 ※:生産者組織と加工事業者グループ、市町のネットワーク化。	農業経営課